大正十年四月二十二日 第三種郵便物認可

夕刊 磐城新聞 八月三日發行
（毎週日曜日休刊）
振替東京一〇八・五五六五番

思ひ出のまゝに（下）

古川生

此頃は都會では外米を食べ田舍では內地米を食べて居ると都會人は田舍人を羨望してゐるとか。一つ位田舍にも都會を羨望させる事位あつてもよかりそうではないか。

多く都會に生活して見ると便利ではあり、享樂機關は多いし、享樂と云ふ言葉がこの時局に不穩當ならば享樂機關と云つてもよいが、兎に角田舍の若い者をして都會生活を羨望させたものである。

自分など都會にも田舍にも生活經驗を有する者は一體どちらの生活が人間味の多い樂しい生活を送る事が出來るだらうかと思つて見る事がある。

都會生活も面白くて良い事はよいがあの雜音の多い事は閉口である。都會生活は喜びも樂しみも苦しみも悲しみもあらゆる生活のすべてをこの雜音につゝみこむ。

この雜音は場所柄程多い。自分はかつて大阪の梅田の地下鐵で公衆電話を使つた時のこと、銀貨を錢入口に入れて話をはじめようとした刹那に電車が着いて轟々と云ふ音、大勢の足音のために全くボーツとなつて氣の遠くなる思ひで話も何も出來なくなつてしまつた。そしてだいぶあとから一枚の銀貨をおしいと思つた事である。これと同じ事を大學在學中東京でも經驗した。それは世田ケ谷の公衆電話で話をして居る最中に兵隊が行進して來てあのすさまじい靴音に耳を塞ぐするやうで一通話要領を得ないでしまつた事がある。都會で始終大きな音をたてやかましいものは先づ電車の音とも云へる。

都會は全く雜音の住處である。

河原の日ぐれ

高橋寶

波原芦洲にア
行々子鳴いて
さても涼しい
この日ぐれ。

渡舟あるかと
急いできたら
舟は向ふ岸
誰もゐぬ。

こまりこまつて
あたりを見れば
空のお月さん
笑ひ顏。

雨のたんぼで

雨のたんぼで
なく鳴どりは
何が悲しゆうて
なくちややら

主に逝かれて
わしやたゞひとり
今日も田を打つ
つれなさよ。

わしも泣きたい
心でゐたら
雨か涙か
頬濡らす。

川邊りの生活

萩野春榮

○川べりの柳並木の青房や橋より見れば岸は眞青き
○川べりの青柳並木曳船の列美しく見せて岸垂るゝ
○顏にかゝる小雨いとひてさす傘にうすき夕陽は射して居にけり
○夕暮れて木を積む馬にわんどうのむき殼やりぬ愛しく思ひて
○築港の棧橋際に集金にゆき久々に海を渡り汽船を見たり

8月4日 △△アンデルセン歿す（一、八七五）△後藤象二郎薨す（明治三〇）

8月5日 △エンゲルス逝く（一、八九五）△長藩士英佛米蘭の軍艦と下關に戰ふ（元治元）△北樺太石油企業團体契約交渉妥結（昭和四）

○

德は金字塔よりも永存す、埃及は亡ぶるも、德の記念碑は決して滅ぶることなし　ヤング

講談 夜嵐お絹

〔137〕 悟道軒圓玉　筒井直衛畫

二人さし向ひ

魚十の女中は銚子を取つて『お酌をいたしませう』と魔酔劑をすゝめ、前には結構な料理を陳列してゐる、向島には料亭も多くあつたが、食物のうまいのは魚十が第一と云はれた、瑞鶴の送りの三次郎は一杯飲んで、

『珍味な物がならびましたネ、こいつは炮焙蒸だナ、寒い時の食物だ銀杏澤山だしたのは氣が利いてゐる、此碗が美味いネ、鯛うしほだ、しかし御新造、うしほも宜うがすが、頭ばかり入つてゐますが』

『厭だネそんな事を云つて他に笑はれるよ』

『へエさうでございますか私は肉の方が骨がなくて宜いと思つて居ます、イヤ淡白とした內に美い味のあるのは、これが江戸前のお料理ですネ、このまゝ刺身がすてきなこと……』

『うるさいネ、默つてお食よ』

『これは失禮、さア親方、風の神退散の御祈禱として二ツ三ツお重ねなさい、姐さん新方にお酌を』

『お一ツ召し上れ』

瑞鶴は二ツ三ツ重ねた、おきぬは是も女中の酌で飲んでゐたが、

『瑞鶴さん、今夜はお前さんに相談したい事があるンですよ、それに聞きたい事もあるンですよ、何うして鬱いでゐるの、きつと小秀さんの事を思つてゐるンだネ』

『いやそんな事はありません、お前さんに世話になつてゐる今の境涯、御恩にそむくやうな事はいたしません』

『其言葉が氣に入りませんよ、わたしを當り前の客と思ふからそんな叮寧な言葉を使うンだネ、モツトぞんさいに云つてたくンなさいねえ、三さん、さうじやないか』

『これは御新造の仰つしやる方が名科白でござんしようネ、親方と御新造の間はたゞのお客樣と役者とのお交際ではございません、ダカラ親方も大きく出れば御新造も大喜びです、オイおきぬ一杯酌いでくれ、斯う云へば御新造も嬉しいでせう、御新造の樣な今まで多くの男を手玉に取つて玩弄にした方には、思ひ切つて邪慳にしなければ可けん、二タ言目には毆るやうな勢ひなければ奏遲ものは堪能しねエ、御新造なんぞは海に千年山に千年三千年の体をトンと打ちつけた、劫を積んで末は那須野ヶ原に飛んで行き、玄翁和尚の引導で浮ぶ……これは甚だ失禮、何うも私は酒を飲むと口が輕くなつて可けねエ、さア親方勇氣をつけて今夜は夜の明けるまでおきぬさんを喜ばしておくンなさい』

瑞鶴は苦い顏をして

『三公、お前はよく喋るナ』

『これは私の病でございます、何しろお酒をもつと頂戴しませう』

三次は手酌で飲んでゐる時におきぬが

『瑞鶴さん、お前さんの胸の內を今夜叩く事があるンだよ』

『それは何ンな事ですナ』

『シッカリ聞いておくれ、何うしたンだネ、そんな顏をして、今夜はお前さんは少し變だわ、わたしの心がまだ判らないの』と瑞鶴の膝に手をかけて

『危い、替で目を突くがナ』と瑞鶴は云つた、三次郎はこれを見て

『ヨウ〳〵恐れ入りました』

『三さん、今夜は大目にみておくれ』

『それは心得て居ります、時に姐さん、茲は退る事にしませう、出物止めの大事な一幕だ、一時消えてなくなりませう』

と笑つてゐる女中を連れて此の座敷を出た三次郎、

『姐さん笑つちア可けねエ、御祝儀はミッチリ取つてやるぜ、姐さんなぞは斯んな舞台は平生見馴れてゐるだらうが、俺のやうな野暮な者には見ちやア居られねエ』

『何んぞと仰しやつて、わたしの友達にも三ちやんと一と苦勞して見たいと云ふ者がありますよ』

『オイ大概にしておくれ、馬鹿は本統にするぜ、それにしてもあとは親方と御新造と差し向ひ、畜生め、何ンな事をするか』と三次郎はアハハと笑つた、

磐城の御みやげ品
名物 改め靈峰羊かん
みやま羊羹（名産梨かん）
——赤井嶽、二ツ箭山、山祇神社參詣土產！
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹
同 七濱……のり羊羹
同 豐間……辨天羊羹
製造販賣元 小川郷驛前 平屋賣店

酒トマヅイ
たでんの
榮ちやん
平市田町花ノ里 電話三三番

田毎の
アイスクリーム
田町電632

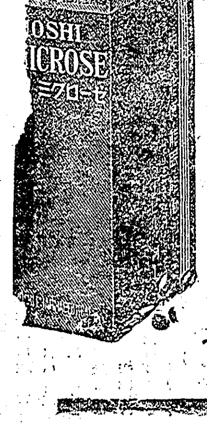
これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけてたくだけで洗へる
㊥マルミ粉末石鹸
製造元 平市材木町二一

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 醫學博士 鈴木定藏
內科 小兒科 院長 副院長 鈴木定藏
內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

開院
外科一般
內臟科外科
整形外科
肛門病科
性病科
レントゲン科
上田外科醫院
平市南町（平郵便局本局裏通り）
院長 上田耕作
電話一一二九番

御婚禮御着附
パーマネントウエーブ
洋和結髪 オゾン美顏術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髪洗毛
美爪術
電話 六七八營業所 五二五自宅
平市驛前
水野化粧院

りん病 こしけ 專門藥
岩里別府淋藥 一週間分參圓（黑） 五圓（赤）
痛みある病。熱ある病
岩里別府散 七包入五十錢 十五包入壹圓
製藥本舖 別府市 岩里天然堂
平市古鍛冶町一〇
代理店 阿康藥局
電話四十四番
振替東京三〇〇六五番



腸內・殘敵を掃蕩せよ！

便通のない日があつてはならぬ！

我々が口から食べた食物も、一日、腸內に停滯として停滯すると、忽ち恐るべき腐敗を起して樣々な害毒をひき起します。曰く、頭痛、無氣力、メマヒ、耳鳴、動悸、ヒステリー、高血壓、不眠、吹出物等々、すべて腸內殘敵の仕業であります。何分にも、我々の身長の四倍强の長さを持つた腸內のことであります。その中に毒素が充滿し、血液中に浸入して行く有樣を想像して見れば、排泄の大切さ、便秘の怖しさを痛感しない人はないでありませう。食物が、人間の消化器官を通過して、排泄されるまでには、大體二十時間乃至三十時間を要するのであります。故に、健康人は日に一回、規則正しい便通がなければならない筈であります。

便通がないからと言つて

直ぐに下劑を服む人がありますが、大間違ひであります。下劑は、腸の活動力を弱め、恐るべき習慣性を作ります。

・・・腐敗劑の上を行く我がミクローゼは、單なる便秘專門藥ではありませんが、强力な各種消化酵素とヴイタミンBの力によつて、腸の勞力を省き、腸動力を强め、消化吸收を助け、快い便通を齎す一大特徴を有して居ります。

ミクローゼは、前京都帝大醫學部助教授豐島豐次郎先生が十八年に亙る御研究の結果、酵母にまさる唯一のものと斷定された日本固有のビルツ（有効菌）に據る胃腸强生劑であります。

胃腸强生 ミクローゼ（一ヶ月分三六〇錠 一圓五〇錢）

東京・五反田 星製藥株式會社
試驗用五日分六十錠を切手十錢で送呈す。

粒選りの四十五組 縣下の覇權を爭ふ
あす庭球大會熱戰譜 磐中校庭

既報磐城軟球協會主催縣体協並に平市後援の紀元二千六百年第一回縣下中等學校庭球選手權大會は愈よ明四日の日曜をトし、磐中ＡＢコートに於て國旗掲揚、國歌齊唱、遙拜、默禱の式に次いで會長の挨拶 審判長の注意等型の如く開催さるゝが、縣体協關係を離れ選手權爭奪戰としては改組第一次の大會であり、諸般の準備その他に多くの時間を惠まれなかつたに拘らず時局下の体位向上に對する各方面の共鳴多く參加十五校四十五組に上り、之ら自信に充ち滿ちた粒選り選手によつて炎天下に展開さるる鮮かな制覇接戰は地方球界の豪華版であらうと多數ファンをして幸に天候支障無かれと祈らせてゐる

大會役員 (會長)阿部政右衛門 (副會長)蓮沼龍輔 (委員長)松本衛一 (副委員長)田村五郎 (審判長)志賀隆壽 (副審判長)大内秀次郎、奥津昌

大會を復活した 主催側の努力絶大
先輩ファンは語る

今日の大會實現に漕ぎつけた主催協會の努力に對して市内の某同好先輩は語る

縣下の庭球選手權大會は縣体協の一部門として從來各種競技と並び行はれて來たのが時局柄競技用具等の關係から先年來惜しくも中絶の餘儀無き狀態に置かれてあつたのを磐城軟式協會の根本武雄氏などが之の儘放置する事は旋て縣下庭球界に退嬰氣分を馴致する場合無きを保し難いとの見地から深く之を遺憾とし種々なる幾多の犠牲を拂つて自會の力で之を繼續するに至つたもので、競技と云ふ部分的な問題としては勿論、國民体位向上の大局からその努力は全く多とすべきである。云々

上塚縣体協會長 臨席の上選手激勵

縣体育協會長たる學務部長上塚弘氏は時節柄用務多端の折柄特に繰り合せて同大會に臨み後援協會長として激勵の挨拶をなすと

極貧者救護 市の温い親心

市社會課では例年通り舊盆を前に困つてゐる家庭を救護するため昨二日市內各區長、方面委員に極貧家庭の調査方を依賴した、狀況により昨年あたりから見ると幾分減少したものと云はれるが大体百家族位に上るらしく、これに對し約二百余圓の見舞金を贈つて慰める方針であると

。。。。小名水講生實習 小名濱町水産講習所製造科二年生十二名は暑休を利用一日來四倉町罐詰工場で實習を行つてゐる

四市を中心とし 精動運動擴充强化
昨日打合會で方針決る

時局に即應して精動運動の擴充强化をはからうとする縣主催の四市精動事務打合會は昨二日午後九時から市會議事堂に開き

△縣側塩谷精動課長、渡邊主任、寺尾屬
△福島船尾課長外一名
△若松酒田課長、大堀主事
△郡山齋藤總務課長
△平青沼市長、伊藤助役長谷川社會課長、山岸主任

外關係吏員出席の下に、左記諸項を中心として種々協議したが殊に本縣に於ける國債の消化（第十四回賣出迄）は四十七道府縣中第四十三位一人當り消化四圓八十二錢でその成績芳しからざるに鑑み今後大にこれが運動に協力することゝした

△節米運動（麥を四市に多量配給する一方節米ポスターを各戶へ配付）
△貯蓄組合の普及育成
△貯蓄實績の程度再検討（八月二十二日から九月二日迄賣出しの國債消化に協力、地域別貯蓄組合の外に地方の狀況により職業別組合の設立奬勵）
△般販産業方面に對する貯蓄奬勵
△金買却勸奬
△興亞奉公日實踐事項徹底
△消費補足貯蓄の趣旨普及（縣から係員が出張商工組合と懇談）
△資源全廢運動
△實踐網整備强化（婦人部軍國常會を中心にその徹底を期しまた映畫による隣組の活動促進）

工場會社に割當
國債消化運動

前記精動運動の一つたる國債消化に關し、二十二日の賣出しを前に縣から各市町村長宛左記通牒あつた

一、國債の保有は最も確實有利なる利殖投資方法たると同時に貯蓄報國の最も重要なる部分を占むる所以を部落常會（町內會）等に通じて市町村民に徹底せしむること
二、各市町村長は速に地元郵便局、銀行其の他の賣捌機關と連絡を採り市町村振興委員會委員等と協議の上之が消化額を決定すること
三、右により決定せられる國債の消化豫定額は之を各種團体、資産家、町內部落及工場、鑛山、會社等に割當て之が購入を勸奬すること
四、特に左の資金を以て國債購入を勸奬すること
（イ）貯蓄組合の貯蓄（此の場合現勢調は債券購入額も組合貯蓄額として計算す）
（ロ）團体の基金、資金
（ハ）農林水産物の販賣代金

一人一日二合七勺 お米の通帳制實施
準備に忙しい市組合

平米穀商組合では來る五日からの米の通帳制實施を前にし市內各區長の手を經て各家庭の人員調べを行ふ一方『家庭用米穀購入帳』をつくつた

今後は一人一日二合七勺（勞働者は三合）として一回十日分以上は賣れず不足分は麥類、麵類など適當な代用食を利用されたくこの通帳には更に左記價格を表示『節米で三度〳〵の御奉公』の標語で各家庭の節米を強調してゐる、なほ冠婚葬祭等特殊な場合には市役所の證明があれば適當量の配給が出來ると

（精米十四キロにつき）一等四圓三〇錢二等四圓二〇錢 等外四圓一〇錢 モチ五圓四〇錢

陣中を聽く ……（816）……
銃後各位の御慰問に ときさ立つは感激の涙
南町出身 中村睦郎君（通信）

前略御免下さい。其後市長殿始め皆々様には御變りなく銃後の守りに忙しくお過ごしの事と遠察致して居ります。降つて小生もお陰様にて大元氣で當地警備の任に服務して居ります、他事乍ら御休心下さい。

本日、慰問袋有り難く頂きました。

銃後皆々様の熱誠溢るる贈り物に又慰問のお便りに先立つものは涙ばかり、感謝感激致して居る次第であります。

そうした皆々様の御期待に對し萬分の一の任務を果せず華々しい陣中報告も出來ない事は全く申譯ありません、でも×線の沈默の鬪爭こそ私達の如何に任務の重大さかが銃後の皆々様け御承知の事と存じます。

市長殿はじめ皆々様の歡呼の聲に送られて懐しの故郷を離れ早や今日になります。あの當時の事は未だ昨今の様な氣がしてなりません。其後の内地もどん〳〵何か變つた事でせう。

銃後皆様の産業戰線に活躍その際の躍進平市こそ如何に私達を力強くして與れることか

私達も皆様の御期待に背かざる様贈られし御神符を肌身に一意任務に邁進する覺悟であります。

先づは厚くお禮申上げますと共に市長殿はじめ皆々様の御健康を遠く當地よりお祈り申上げます。

軍人を喜ぶ
市内紺屋町出身 佐々木顯夫君

謹啓其後御無沙汰致しました。

平市民の汗の慰問袋有り難く頂だい致します。

小生は入營以來今日迄、何と云つても軍人だ。激しい肉体訓練と厳しい精神訓練とに青春の男子にとつては僅かに良策であることを告白するに躊躇しません。

身体が見る〳〵中にむく〳〵と肥つて來た氣がする無糖だつた精神が活々として來たのも本實だ。僕は軍人となつたことを一大幸福として喜んでゐます。又雪の滿洲も今は百度を越ゆる日も少くはありません。

では簡單なる亂筆なれどお許しの程。早々

晴の關東北大會へ 市から六選手出場
劍道代表の詮衡決定

大日本武德會本部主催地方青年武道大會は從來京都に於てのみ開かれて來たのが關東北々海道大會としてその第二回目が來る二十日仙台武德殿に於て催さるることゝなり、平市からの出場選手は過般來平磐鐵木忠正教士の手により詮衡中の處此程左記六名を決定、一行は鈴木教士引率の下に十九日平驛出仙すると

四段志賀義一（三段）根本一、柏木佩一、二段小野義典、伊藤康夫、西村武夫

新体制謳歌
あす湯本で大會

湯本町では國防銃後會及び興亞聯盟結成有志主催で四日同溫泉神社に皇軍將士への感謝、武運長久祈願大會、興亞建設國民支部聯盟結成大會及び新体制内閣新政治体制確立協力大會を開き大いに銃後國民の意氣を示し新政治体制を謳歌する

遺家族宅を見舞ふ
舊盆を前に市で計畫

市では今年も舊盆を前にして市內軍人遺家族の慰問を行ふことゝなり八日の定期慰問に次いで十日各種團体の協力を得、市首腦部を分けて遺家族宅を歷訪せしめ夫々慰問金を贈るが縣當局でも夫々考慮中であると

一市民今月も獻金
市內匿名氏は第十二回目として今月も金一圓

大邱にて
暑中御見舞ひ申上候。小生事半島へ某用務のため約一ヶ月程當地に滯在中に候
大邱驛前吉田屋方 熊谷武廣

漢口から
廬城より八十里、トラックにて往復、宜昌第一線砲聲轟き、敵死体未だ數多き處迄慰問。本日十日振りにて漸く歸漢仕り候 郷土丁部隊各位も滿足、〇〇〇〇よりも感謝を受け參り候、宮城と同道酷暑きと强行軍にて疲勞仕り候。
明日市內慰問歸途九江に×部隊慰問の豫定に候
漢口瀾昌ホテル內 赤津庄兵衛

を市銃後奉公會へ寄附

。。。。。國勢調査訓練會 市では二十八日市會議事堂で國勢調査訓練を開く

拈華微笑

あす高月臺上に展開する庭球熱戰譜。まさに近來の豪華試合
□
心頭滅却火亦凉。俗念を去つての觀戰なども絶好の銷夏法か
□
地方の國債消化が悪いさうだ。此際の健胃固腸薬はお互の熱だ愛國心だ
□
お盆を前に市の軍人遺家族慰問、思ひ切り恤恤を悉くすべし
□
明日曜、降らせたくないものだ

僕らの將來の職場
職業實習にいそしむ 小學兒約百四十

平職業紹介所では例年の如く今夏休を利用一日から求職希望兒に對する職業實習を督勵してゐるが、住み込み先きは市内河田、吉田、今井、佐藤各鐵工場、片倉製絲與羽紡績、縮製作所、江名鑄造所 丸八鐵工所

。。。。方面委員會 市では二十七日方面委員會を開き種々事務上の連路につき協議する

平の産物が「煉瓦」
此種杜撰組漏な記述の 虎の巻一掃さる

男女中等學校の受驗生を當て込む受驗準備虎の巻中には〃平市の産物を只一つ『煉瓦』として樣な思ひ切つた杜撰粗漏なものがあり却つて指導上の妨げとなる處から學校當局でも少からず惱みの種として居る間に今春來學科拔きの考査制度に改まると共に其の弊の及ぶ處が大分狹められて來たが之が拔本的改善は可なり面倒と覩られてゐた矢先、深く玆に鑑みた當局では此種香ばしからぬ出版物の一掃を期し愈よ本格的に乗り出したので市内各書店から此らが姿を消すのも近いらちと豫想される

車中偶拈
珠雲 小野務平

毎過勿來思昔雄
仙波池畔墓貢公
筑山霞浦舟歌任
詩賦可無酬惠風

平市慶弔錄

△出生 上平窪字十文田一六金成清氏二女政子さん 堂の前六駒組芳雄氏二女和子さん、爾宜町八柳井金治氏六女洋子さん
○婚姻 長橋町二七室越鶴次郎氏（三二）と下小川村上平字平六七大學トクヨさん（三三）、立町九一橋光二氏（三九）と茨城縣那珂郡瓜連町中里八六片岡シラ江さん（三〇）

【小名濱測候所觀測】
四日 滿潮 前三、三五 後五、三〇 干潮 前一〇、四五 後一〇、五五
五日 滿潮 前四、三〇 後五、五五 干潮 前一一、二〇 後一一、三〇

新八月四日 日曜 七月朔日 己卯 先勝 成 昴宿

▲一白 萬事進んで吉し退き守る時に非ず後ろ勿れ▲二黑 事の大小となく手違ひ生ぜぬ樣注意すべし▲三碧 考へれば考へる程不利につまり行く迷深の日▲四綠 目上の同情ある日けん遜なれば更に實入あり▲五黃 氣に緩みを生ずる時は非物停たい間違も生ず▲六白 遠き先を見越しての計畫は遂算あり易き日▲七赤 高遠の思想も凡夫の考へに如かず踏むは凶▲八白 商賣に本業を守り投機業に手出せる樣注意▲九紫 思ふ事は成り行ふ事は順に運ぶ盛運日なり

新八月五日 月曜 七月二日 庚辰 友引 收 畢宿

▲一白 思はざる突發事件の爲めに敗ることあり▲二黑 何事も至誠を以てすれば可ならざるはなし▲三碧 困苦も只辛抱次第にて切り拔けることを得▲四綠 剣吉のかひ空しからず意外の後援を得べし▲五黃 心を八分に配り進むことを序あれば無事たり▲六白 企て事は皆な一時に成る吉日たり飮食注意▲七赤 自由自在に活動せらるゝ無二の發良日たり▲八白 進むにも手心して愈ならざるやうにすべし▲九紫 奮勵すれば第一の栄くわんを授けらるべき吉日

天氣豫報 小名濱測候所觀測
今晩 北東の風曇
明日 東の風晴たり曇

開設御披露

百二十億貯蓄强調週間ニ際シ業務擴張ノ爲メ左記ヘ出張所開設濱通リ一市三郡ノ業務ニ從事スル事ニナリマシタ
從來御契約ノ皆々様ニ御不自由御不便ヲ相掛ケ誠ニ申譯アリマセンデシタ今後ハ御契約ニ關スル一切ノ事務ヲ掌リ專ラ皆々様ノ御便宜ヲ圖リタイト存ジマス
何卒倍舊ノ御支援御鞭撻ヲ御願申上マス、先ツハ紙上ヲ以テ御挨拶ニ代ヘル次第デ御在イマス
平市南町四五（平郵便局裏通り）
片倉生命保險株式會社
平出張所主任 遊佐喜助

中風。血壓昂進。動脈硬化に
高血壓。神經衰弱
プロナウン
◎高血壓に生命を脅威す
平市田町 阿部藥舖

崇祖の精神は一家の礎
御佛具 佛ダン 位牌
新盆には是非伊東屋へ
本店 新川町 伊東屋家具店
支店 平市四丁目（局前） 伊藤屋家具店
戰死者の方には勉强を致します。

お盆提灯
崇祖、日本精神
二丁目 福多屋